

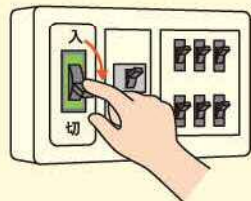
もしもの
時に

避難するときの注意点



火災の原因をつくらない

●阪神・淡路大震災の死因の約10%が焼死ということからもわかるように、初期消火はとても重要です。火災を発見した場合は、火が小さいうちに消火器や水バケツなどで消火します。消火活動では自分の身の安全が第一ですので、炎が天井に届くなど、身の危険を感じたら消火活動をやめて避難します。



電気ブレーカーを落とす

●倒れた家財道具の中にスイッチが入った状態の電気製品があると、通電再開後、火災のおそれがあります。



ガスの元栓を閉める

●ガス管やガス器具が破損していると、復旧したときにガス漏れを起こして爆発のおそれがあります。



安否情報のメモを残す

●避難する際には、自分や家族の安否情報などの貼り紙を残し、鍵をかけて移動します。



災害伝言板・SNSで連絡する

●電話が通じなくなることを想定し、連絡手段を複数用意しましょう。熊本地震では、SNSも有効でした。

災害用伝言ダイヤル

(プッシュ式電話機用)

震度6弱以上の地震などの発生により電話がつながりにくくなったときに利用できる伝言ダイヤルです。音声ガイダンスに従い、落ち着いて利用しましょう。

伝言の録音

- ① 「171」にダイヤル
- ② 「1」を押す
- ③ 自宅の電話番号を市外局番からダイヤル
- ④ 「1」「#」を押す
- ⑤ 録音する(30秒以内)
- ⑥ 「9」「#」を押す

伝言の再生

- ① 「171」にダイヤル
- ② 「2」を押す
- ③ 相手先の電話番号を市外局番からダイヤル
- ④ 「1」「#」を押す
- ⑤ 再生する

災害用伝言板(携帯電話用)

震度6弱以上の地震などの発生により電話がつながりにくくなったときに携帯電話から利用できる伝言板もあります。

その他の連絡方法

公衆電話

公衆電話は災害時に一般回線より優先的に回線が確保される「災害時優先電話」に指定されています。位置を確認しておきましょう。

インターネット

パソコン、携帯のメール、ツイッター、ミクシィ、フェイスブック、スカイプなどのインターネットを利用した連絡手段は比較的有効と言われています。



生活に役立つ様々な情報を迅速かつ正確にお知らせ

2つの
安心

災害の情報をいち早くお知らせ

無料

きくよう
安心メール

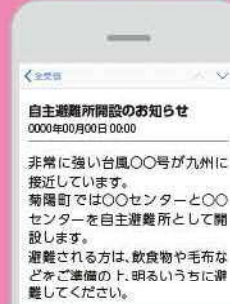
今すぐアプリをダウンロード!

配信メールイメージ

iPhone版



Android版



「あんしんメール」アプリでの登録方法

- ①「あんしんメール」アプリ(無料)をインストール
※アプリインストールによる個人情報の収集等は一切ありません。
 - ②「あんしんメール」アプリを起動
 - ③「新規登録」ボタンをタップ
 - ④画面右上の「追加」をタップ
 - ⑤「QRコード読み取り」ボタンをタップし、登録用空メールアドレスQRコードを読み取る。
- または、登録用メールアドレス(kikuyo@gw.anshin-anken.jp)を入力し、「グループに登録」ボタンをタップ
- ⑥必要事項にチェックを入れ「登録」ボタンをタップ



防災・防犯情報

防災行政無線で放送した内容や防災訓練など、防災・防犯に関する情報を配信します。



イベント情報

夏祭りやさまざまなフェスタなど、各種イベント情報を配信します。



町からのお知らせ

くらし、税、選挙など、行政情報を配信します。



今すぐアプリをダウンロード!
<http://emg.yahoo.co.jp/>

iPhone版



Android版



あらゆる災害情報を
キャッチ! プッシュ通知でお知らせ

災害が起こる前に、地震・豪雨・津波などの情報を通知します。通知のオン・オフも設定可能。



どこにいても 移動しても安心。離れている場所も!

自宅、実家、勤務先など、国内最大3地点と位置情報により現在地へ通知するのでどこにいても安心。



自治体からの
緊急情報 エリア拡大中

余震や台風接近時の緊急情報、避難所の開設状況など自治体が発表する防災情報が直接届きます。



Apple, Apple logo, iPhone, および iPad touch は米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store Apple Inc. のサービスマークです。Android, Google Play, Google Play logo は、Google Inc. の商標です。